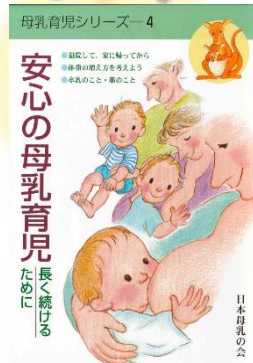


BFH(Baby Friendly Hospital)
赤ちゃんにやさしい病院

岩手県立磐井病院
母乳育児推進委員会
委員長 天沼 史孝



母乳育児についての書籍を紹介します



★産科退院後、母乳育児を続けられなくなっていくのはどんなことが影響しているのでしょうか。体重の増え方が悪いので人工乳を足すようにという指導がされていることが多く不安なお母さんは人工乳を足してしまいます。しかし、多くの場合は必要がないのです。

★2002年4月 母子健康手帳から、断乳という言葉がなくなりました。まだ多くのお母さんたちは周りから早く断乳するように言われ悩んでいます。また、保健指導の現場でも「断乳、卒乳どちらがいいの？」という声が聞こえてきます。“赤ちゃんが自立するまで待つ”という「卒乳」の考え方のガイドブックです。

★乳幼児のむし歯は急速に減っていますが、母乳＝むし歯という誤解がまだあります。むし歯は、生活の中の様々なことが関連してできます。むし歯がどのようにしてできるのか、それが理解できると母乳育児を続けるコツがわかるでしょう、多くのお母さんたち、保健医療関係者を悩ませてきた母乳とむし歯の関係について解説しています。

★★ 磐井病院の売店で購入できます★★
QRコード読み取りで本の詳細を確認できます。



お問い合わせ 0191-23-3452 3西病棟 内線3051